



全町連だより

第22号

町内会加入率調査 (R4年1月末)

人口… 22,958人 加入世帯…… 4,370世帯
 総世帯… 11,374世帯 町内会加入率… 38.42%

中標津町全町内会連合会だよりは、中標津町のホームページ (生活環境) にてカラー版を閲覧・ダウンロードできます (<http://www.nakashibetsu.jp/kurashi/seikatsu/zenchouren/>)

●町内会についてのお問い合わせ

中標津町全町内会連合会事務局 TEL 0153-73-3111 (内線220)



他の町内会活動をさぐってみよう 町内会長会議開催

令和3年12月8日に中標津町総合文化会館(しるべつ)コミュニティホールに於いて中標津町全町内会連合会町内会長会議が開催されました。コロナ禍の中、感染防止のためソーシャルディスタンスをとりながら、19町内会の会長(代表)と役員・事務局6名計25名が参加し、町内会のあり方・主な活動等について報告(意見交換)を行いました。

新年度にむけた各町内会活動の参考にしていただければと思います。

- ◎コロナ禍で町内会活動が出来ず、会費の減額や物品(商品・米券、ごみ袋、クリスマスケーキ)を配布した。 : 6町内会
- ◎災害発生時の体制整備や防災訓練を町内会活動の要点として、加入者推進をはかる。 : 4町内会
- ◎父母の参加型の子ども向け行事(活動)を増やし、そのつながりで加入者推進をはかる。 : 2町内会
- ◎ライン(デジタル通信網)による会議開催案内や会議資料の一斉送受信を実施或いは検討している。 : 3町内会

●世帯主の死亡や引越など加入率が低下している。ごみ拾いや花壇づくりなどの活動はしており、新たな試みで加入率を上げたい。

●外で集まれる活動をしている。その地域に安心・

あいさつ、みまもり、たすけあい

こどもの安全のみまもりをこころがけよう

●春と秋2つの行事があるが、

- 安全で住めるのは、町内会があると意識づけするのが課題。
- 行事はアルコール入らない活動をしている。子ども育成部と環境衛生部合同で古新聞の回収実施。敬老会は希望者に記念品を渡した。
- 町平均より高齢化している。要支援者が支援者となっており、苦慮している。役員の手が足りないのも悩み。
- 町内会は、住んでいる地域の地縁による団体で近所付き合いのコミュニティ意識をつくるのが最大の役割。コロナ禍で活動の多くは中止しているが、敬老の行事として70歳以上の方にデジタル時計を配った。
- 宝くじ協会助成金で、イス・机と発電機等の防災機器を揃えた、今後は毎年、発電機使った防災訓練を行う予定。
- 町内会は、つながりが大切で安心・安全で暮らせるのは、町内会があるから。高齢者に対する活動として、支援学校の子どもたちと一緒にまわりお弁当を配り、お礼の手紙をもらった。中標津町の家庭菜園を利用して収穫し、配って喜ばれている。
- 例年の活動は、老人会への補助・お祭り参加の子ども達へのおこづかい・敬老の日の米券配布などで、9月に不審者がでるといって、女性の方を対象に護身術講座を開催。冬休み中に会館で子どもの勉強会を開催する予定。役員ではなく町内会を退会した人も含め地域ボランティア4人で、加入・未加入関係なく、独居老人や障がい者宅などを訪問している。

全町内会連合会は、

地域経済の活性化及び地域振興の促進と会員のメリットが今後の加入促進につなげる「中標津町内会会員カード」の発行事業を準備中です!!

事業開始にむけ、各団体と協議を始めています。今後、各町内会・各企業の皆様方には、ご賛同・ご協力をよろしくお願いいたします。

●春・秋の環境整備は実施。コロナ禍で、忘年会や親睦会(パークゴルフ)は中止しました。昔ながらのつながり心の方がどこが町内会だと思っ

●コロナ禍のため飲食なしで役員対応で実施した。地区研修会館まわりの整備は交代制で実施している。町内会加入世帯は半数で、転入者の未加入や老人世帯の退会が増えているため。家族の送迎が難しい高齢者は環境整備作業から外すなどしている。

●年間行事(活動)は楽しく無理なく遊ぶことで、年にゴルフ2回・パークゴルフ5回、麻雀1回、数年前から子ども書初めも始めた。参加多い。永年役員もされた方が80歳になり、来年の隣組長を受け継ぐが出来ず迷惑をかけたくないから退会したいとの申し出があり、役員会に諮り検討することとなっている。



令和
3年度

全町連事業活動

- 4月
 - ・全町連「町道における縁石の雑草除去ボランティア」 →各町内会で実施
 - ・交通安全旗・防犯旗 希望町内会へ配布
- 5月
 - ・全町連「定期総会」 →書面総会
 - ・全町連「表彰式」 →中止（表彰は各町内会長より）
 - ・春の一斉清掃 →11町内会実施
 - ・根室自然の番人宣言「ごみゼロの日」に係る清掃奉仕活動への参加 →14町内会40名の申込みあったが参加中止とした →主催者側も中止
- 6月
 - ・行政からの各種情報チラシ回覧のお願い →各隣組長・会長へ（6月～3月）
 - ・日本赤十字社活動資金募金運動への協力 →町内会毎に協力
 - ・全町連「子供育成部定期総会」 →書面総会
 - ・全町連「女性部定期総会」 →書面総会
- 7月
 - ・第13回なかしべつ330° 開陽台マラソンへの協力 →大会中止
 - ・全町連「女性部研修会 1回目」 →22名参加 テーマ 「介護をもっと身近なものに」
- 10月
 - ・赤い羽根共同募金会への協力 →町内会ごとに協力
 - ・秋の一斉清掃 →13町内会実施
 - ・道町連「ブロック別町内会活動研究大会【オンライン開催】」 →5名参加
- 11月
 - ・全町連「女性部研修会 2回目」 →26名参加 テーマ「コロナ過に負けない子どもを育てるポイント」
 - ・町社会福祉協議会との懇談会 →8名出席
 - ・第11回中標津町交通安全協会「高齢者講習会」 →7名参加
 - ・全町連「町内会長会議」 →21名出席
 - ・全町連「新年交流会」 →中止
- 12月
1月
 - ※上記以外にも、行政や各種団体から役員・委員としての依頼を受け、会議・行事へ出席（37団体65名分）

基本的な感染対策

- ・マスクの着用
- ・密集・密接・密室を避ける
- ・安全な距離を保つ
- ・こまめに手を洗う
- ・室内換気と咳エチケット

お問い合わせは
「中標津町新型コロナウイルス
対策室」
74-18785まで

尚、満12歳になられた方、中標津町に転入された方、今まで何らかの事情により接種出来なかった方などで初回接種（1回目・2回目接種）を希望される方は、「中標津町コロナ対策室」にお問い合わせください。

オミクロン株など、変異型の新型コロナウイルスは強い感染力を有しており、症状が軽いことや感染直後はウイルス量が少なく検査しても判定しづらいことから、爆発的に感染拡大しています。
優先接種期間に接種した65歳以上の高齢者の新型コロナウイルスワクチン追加（3回目）接種が2月21日から始まりました。接種にあたっては、中標津町から送付される「新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ」に封入された接種券・資料をご覧ください。

新型コロナウイルス
追加(3回目)接種が
始まっています!!

私たちの町内会(38)

清泉町内会会長 林 英人

私たちの町内会は、広域に渡り19組で組織されております。美しい・住みよい・楽しい町内会を目指し活動しております。会員数は144戸で御多分にもれず、年々減少傾向にあります。

活動内容は、春秋の一斉清掃に始まり、路肩の雑草・PG大会・子ども達を対象としたラジオ体操・花火大会・もちつき（本年度は中止）・高齢者を対象とした元気サロンを月一で開催しております。

課題は、高齢化に伴う社会問題です。福祉部を新設し、種々検討しております。



な結果とは言えません。今後の課題です。
会館がない為、役員会・総会・集まり事は、新西児童館をお借りしています。西児童館の移転に伴い、資源庫・倉庫の移転問題もあり問題は山積みです。
おおきな声で挨拶の出来る明るい町内会を目指しております。

私たちの町内会(39)

西竹町内会会長 有原 國男

当町内会は、農村地域で戦前入植（西竹）・戦後入植（新栄）・混在する（若竹）3農事会が構成された連合団体組織です。活動としては、地域の神社・墓地の管理・盆踊りの開催、町内会館（名称「おあしす」・H27半額自己負担で建設）管理及び周辺の整備、敬老祝い、家族親睦会（焼肉・約100人参加）コロナ禍で休止中などです。また、若竹小学校閉校

（H18）後に研修・簡易宿泊施設「若竹の里」となった施設は、岩谷学園日本語学校（R3/4開校）となり、グラウンド及び周辺整備費用を町内会で負担し寄贈しています。古くから地域の「絆」は深く、社会的奉仕の功績が認められ根室管内で戦後初の支庁長表彰（S25）を受けた、ともに働き、みんなで楽しむ、町内会です。



令和元年6月 西竹町内会館「おあしす」前